

実施計画名	鹿屋体育大学と鹿屋市の連携による市民のライフコースに合わせた地域連携型ヘルス＆スポーツプロモーションモデル事業
事業概要	(1) 地域の資源を活かした多世代交流ミッションウォーキング事業【地域課題①②】 地域コミュニティが主体となり、地域でウォーキングコースの作成とミッションウォーキングイベントを開催する。 (2) 子育て世代（女性）のためのウェルビーイングモデル事業【地域課題③④】 子育て世代の母親を対象に動画運動コンテンツの配信と親子運動セミナーを開催する。 (3) 目指せ鹿屋スポーツ実施率日本一プロジェクト事業【地域課題⑤⑥⑦⑧】 「鹿屋スポーツ実施率日本一共同宣言イベント」を鹿屋市と共同開催するとともにプロモーションビデオによる市民への普及活動

■対象地域が抱える課題

対象地域	鹿屋市
------	-----

①多世代交流型の運動・スポーツイベントが少ない。(※3)

②コロナ禍・過疎化をきっかけに自治会・町内会単位での地域交流が減っており、地域コミュニティの再活性化が望まれる。(※2)

③市民の働き世代・子育て世代（特に女性）の運動・スポーツ実施率が低い。(※1)

④子育て世代の運動・スポーツ習慣化に向けた施策が特に少ない。(※3)

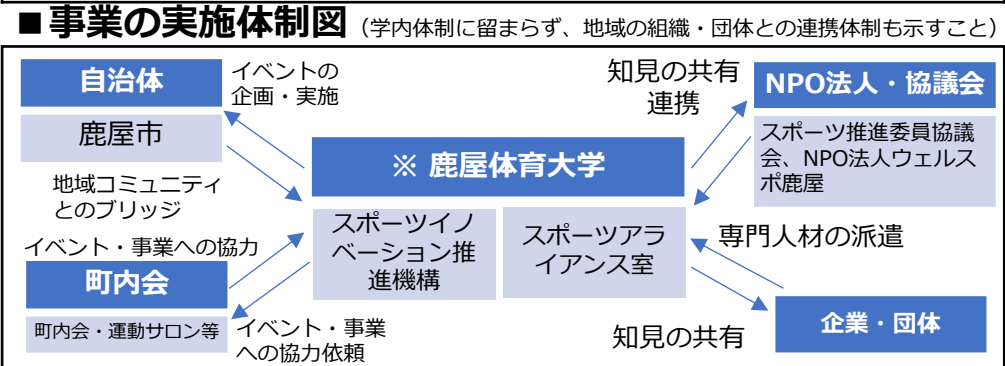
⑤市民の運動・スポーツ実施率が目標通り増加（量的）していない。(※1)

⑥運動プログラム開発の実績は積み上げてきた、質的な運動実施率向上にも目を向けるべく今後はコンディショニングチェック等のプログラムの開発にも着手したい。(※3)

⑦鹿屋市のスポーツ施策等の認知度が低い。(※1)

⑧プロ・大学スポーツの観戦者数が少ない（認知度が低い）。(※1)

第2期鹿屋市スポーツ推進計画(※1)、
第2次鹿屋市総合計画(※2)、生涯健康増進モデル事業(鹿屋市受託研究) (※3)



■具体的なプログラム・活用する大学スポーツ資源

(1) 地域の資源を活かした多世代交流ミッションウォーキング事業

大学スポーツ資源

・イベント運営やマップ作成のノウハウ等の提供
・教員がサポートし、地域住民による検討を活性化

(2) 子育て世代（女性）のためのウェルビーイングモデル事業

大学スポーツ資源

・動画運動コンテンツの作成（31コンテンツ）
・30名の対象者に運動動画コンテンツを2か月間配信
・親子運動セミナーの開催（配信終了後）

(3) 目指せ鹿屋スポーツ実施率日本一プロジェクト事業

大学スポーツ資源

・研究成果から得た知見を元に運動動画コンテンツの作成
・研究成果から得た知見を元にしたセミナーの開催

大学スポーツ資源

・研究成果から得た知見を元にプログラムを検討。
・鹿屋市との長期目標の検討への教員の参画。
・本学施設

	効果	KPI
短期	■スポーツ交流人口の増加 ■ライフコースに応じた運動機会の増加 ■本学と鹿屋市とのビジョン共有	■学内ウォーキング登録者数100名 ■鹿屋スポーツ実施率日本一イベント参加者数300名以上 等
中長期	■スポーツ実施率の量的・質的向上 ■子どもの体力向上 ■健康寿命の延伸 ■地域コミュニティの強化・愛着の醸成	■働き世代・子育て世代のスポーツ実施率5%増加（令和元年度比） 等